



学塾通信 10月号（第155回）

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

10月28日(火)・29日(水)・30日(木)は授業調整日です。通常授業は実施しません。

10月13日(月・祝)は祝日開校日です。通常授業も実施します。

少し前の話になりますが、私は高校野球の大阪大会決勝と甲子園での全国大会と二度球場まで足を運びました。8月15日の試合には、大きな注目を集めた県岐阜商業高校の外野手・横山温大選手が出場していました。横山選手の紹介をします。横山選手は生まれつき左手に指がありませんが、右腕一本でバットを振り、守備にも挑み続けてきました。努力と工夫を重ね甲子園の舞台に立ちました。

1回戦の日大山形戦では、0-0の緊迫した場面で右手一本のバッティングから先制タイムリーを放ち、チームを16年ぶりの勝利へ導きました。満面の笑みで見せたガッツポーズはSNSでも話題となり、「努力は裏切らない」と多くの人が称賛しました。

監督や仲間は「横山の存在がチーム全体を奮い立たせた」と語り、彼は精神的支柱としても大きな役割を果たしていました。横山選手自身は「自分のような人でも夢を諦めず挑戦してほしい」とメッセージを発信し、障がいの有無を超えて、多くの人に「挑戦する勇氣」を伝えました。

朝日新聞に掲載された、横山選手とのインタビューを引用します。

——ハンデがある人や困難がある人に向けて、何かメッセージがあれば
苦勞したところとか、困難とか壁にぶち当たった時があったんですけど、そういうことを乗り越えて、そういうことがあったからこそ、今この舞台まで自分は立てたと思う。

もちろん、周りの支えがあって、ここまで来れた。感謝の気持ちを忘れずに、しっかり諦めずにやってきたので、自分はこうやってこの舞台に立てて、ここまでやってきて良かったなと思いますし、これから高校生になる子たちに、こういう壁とかに当たったとしても、諦めずに努力すれば、この舞台までこられるんだぞっていうところを、示せたのかなって思います。

横山選手がここまで来るには並大抵の努力ではなかったでしょう。悔しい思いもたくさんしたことと思います。塾生に伝えたいことは横山選手が特別ではなく、みんなと同じだということ。目標を定め、そこに向けて日々の取り組みを積み重ねることで大輪の花が咲きます。一朝一夕で劇的に変わることはありませんが、続けることで変わっていきます。

みなさんの甲子園は受験日です。
その日に向けて良い準備をしていきましょう。



合格率を上げる方法
入学試験の制度を知り
出題される問題、傾向を把握し
入試本番で「解くことができる問題」を確実に解く。

○保護者面談について(随時受け付けています。)

面談を希望される方は info@gakujiyuku.com 宛にご連絡をお願いします。日程調整をします。

○入試情報等について

各学校から届いた案内や入試に関する情報は、学塾の X(Twitter)にて配信しています。

○教室への連絡について

教室への連絡は、一斉配信のメールアドレス宛に用件を送っていただいても教室には届きません。

お手数ですが info@gakujiyuku.com 宛をお願いします。

メール確認後は、当日ないし翌日までには返信しています。教室からの返信が無い場合は、一斉配信宛に届いている可能性があります。一度ご確認をお願いします。

アプリから連絡をいただく際には「塾長 送信可」宛に送って下さい。

○入塾後の感想について

3月の新年度から学塾に入塾していただいた方は、入塾後半年が経過したことになります。

入塾していただいたからの感想やご意見などをお聞かせ下さい。同封文書に口コミ投稿の案内を入れています。今後、より良い教室を作っていく上で実際に通塾いただいている保護者様のご意見は貴重なものです。大切なご協力よろしくお願いします。



☆小学生☆

小学生のみなさんに読んで欲しい文章があります。(音読して下さい)

谷川俊太郎さんの詩集より

さようなら
ぼくもうすぐいかなきゃなんない
すぐいかなきゃなんない
どこへいくのかわからないけど
さくらなみきのしたをとおって
おどおりをしんごうでわたって
いつもながめているやまをめじるしに
ひとりでいかなきゃなんない
どうしてなのかしらないけど
おかあさんごめんさい
おとうさんにやさしくしてあげて
ぼくすききらいわずになんでもたべる
ほんもいまよりたくさんよむとおもう
よるになったらほしをみる
ひるはいろんなひとはなしをする
そしてきつといちばんすきなものをみつける
みつけたらたいせつにしてしぬまでいきる
だからとおくにいてもさびしくくないよ
ぼくもういかなきゃなんない

最初の「ぼくもうすぐいかなきゃなんない」と最後の「ぼくもういかなきゃなんない」という言葉はほぼ同じですが、意味が変わります。どのように違うのでしょうか？最初の一文は義務でしなければいけないという意味です。最後の一文は、強い意志を感じます。ぼくはいく！！という意味です。言葉の違い、面白いと思いませんか？

活字に触れる機会が少ない現代の子ども達です。タブレットやスマホに触れない時間帯を意識的に作り本を読む時間をつくることをお勧めします。

☆中学受験生☆

通常授業で過去問演習を始めています。その分、自主学習の時間に個々の課題に取り組みます。自主学習課題は個別に準備し、私が進捗を確認しながら指導を進めていきます。

模試やプレテストの結果を見ながら、統一日以降のスケジュールを具体的に考えていきましょう。

○模試について(小学6年生・5年生)

第5回 五ツ木模試 9月28日(日) 必須回です。

○進路面談について

面談アンケートを同封しています。面談を希望される方はお申込み下さい。

☆中学1・2年生☆

○自主学习について

教室での自主学习について、中学3年生も含めて塾生のみなさんと共有しておきたいことがあります。

自主学习においては学習する雰囲気作りがとても大切です。

雰囲気作りにおいては普段自習に来ている人のみの時間帯と、テスト前だから自習に来ている人がいる時間帯では自習室が別空間になります。何が一番の差なのかを伝えます。

それは自習慣れをしていない人の些細な言動が原因です。

具体的に挙げていきましょう。

- ・隣の人に聞く「ここってテスト範囲やった?」「この問題教えてや」「何時に帰る?」
- ・頻繁に立ち歩く 75分間の間に水を飲みに行く。ルーズリーフを取りに行くなど。
- ・勉強をしている人に必要の無い声をかける。ちょっかいをかける。
- ・姿勢が悪い。寝ているように見える。寝ている。
- ・開始のチャイム鳴ってから準備を始める。テキストを探してうろうろする。赤ペンが無いなど
- ・ガムなどの食べ物のにおいがする。

このような行為は他の人の時間や集中できる空間を奪うことになります。

落ち着いて学習ができている人、成績が安定している人の取り組む様子を見て、自分自身の取り組みを見直してみましょう。その違いに気付くことができれば改善していただけます。

自習に行ってみようという気持ちは花丸です。次は成果がでる自習ができるようにしていきましょう。

もうひとつレベルの高いことも伝えておきます。

計画的に行う、意図がある自主学习をすることが成績向上の大きなポイントです。宿題・課題はしなければいけない時間であり、それが終わった後の自分に必要な学習こそが本当の自主学习です。

○中学2年生

特進クラスについての要綱をお知らせします。

特進クラスは文理学科設置校もしくは同レベルの学校を目指す生徒のための特別クラスです。

9月末に中学3年生の内容を終え、10月から入試対策を進めていきます。(目安の進度であり、個人差があります。)各種講習会は特別クラスでの受講となります。

新年度開講の3月よりスタートします。

受講基準は2つあります。

①2学期の5教科合計点数が中間テスト・期末テストを合わせて850点以上

②2026年2月1日(日)に実施される五ツ木模試で5教科の平均偏差値が60以上

どちらかの基準を満たす生徒に受講証をお渡しします。

新年度が始まる前の2月に新年度保護者会を実施する予定です。

☆高校受験生☆

高校受験生にとって10月は学校行事や模擬テスト・実力テスト・定期テストなど多く取り組むべきことがある時期です。今、何に力を入れていく時期なのかを考えた上で学習を進めていきましょう。そのためにはカレンダーを使うことが有効です。カレンダーに学校行事やテストの日程をわかっている分だけ書き込んでください。そうすれば、学習に充てることができる時間が目に見えてわかるでしょう。後回しにならないように、この通信を読んだらすぐにカレンダーに行事を書き込んで下さい。

「10月は頑張る時！」自分にそう言い聞かせて気持ちを作っていきましょう。

10月以降は解く問題の量を増やしていく時期です。どんどん問題を解き、間違えた問題を解き直し、できることを増やしてください。

○進路面談について

面談アンケートを同封しています。面談を希望される方はお申込み下さい。

○中3 第6回 塾長講座について

2025年10月25日(土) 13時30分～19時00分

学校説明会や部活動などでの遅参は認めています。

○模擬テストについて

第5回 五ツ木模試 10月12日(日) 必須回です。

模試を受けて、そのままテスト前学習会に参加という忙しい1日です。塾生同士で励まし合い、みんなで乗り切りましょう。

☆大学受験生☆

高校2年生のみなさんも進路について考えていく時期に入りました。

高校卒業後のことを考え進路選択をしていきましょう。高校受験と違い大学受験は受験方式や受験機会がたくさんあります。

まずはどのような大学があるのかから調べてみて下さい。

小中学生の頃から学塾に通ってくれている人たちに、ひとつだけ伝えておきます。

大学受験は自主学習がしっかりできていることが前提です。通常授業・講習会ですべてを完結することはできません。「塾が引っ張ってくれる。」と思って受け身の姿勢になるのではなく、自分で勉強をするために塾の授業や自習スペース、専用ロッカーがあると思って下さい。高校受験の2~3倍の勉強をするぐらいのイメージが良いです。

2025年度 塾生募集について

お友達紹介キャンペーン

紹介された方 入会金無料・紹介者 3000円分のクオカード

【高校生】	募集終了
【高校受験 中3】	募集終了
【高校受験 中2】	募集終了
【高校受験 中1】	募集終了 キャンセル待ち1名
【中学受験 小6】	募集終了
【中学受験 小5】	若干名
【非受験 小学生】	若干名

学塾【URL】 <https://gakujiyuku.com>

【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujiyuku>

【X】 <https://x.com/gakujiyukuhorie>

【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujiyuku/>